Kamagaya International Friendship Association

K·I·F·A Plaza

第29号
1997年３月14日発行
〈発　行〉
鎌ケ谷市国際交流協会
編集・広報部

＊ Japanese Translation of Essay "Life in Kamagaya" (pg 2-3)
＊ Delegation to N.Z, Japanese Essay by Foreigners. (pg 3)
＊ KIFA Party (pg 4-5) ＊ My Hometown;U.K. (pg 6)
＊ Reader's Column (pg 7) ＊ Miscellaneous information (pg 8)

KIFA Party
Opens Gracefully, Ends Friendly
キファパーティー オープニングは
フルートアンサンブルの演奏（えんそう）で優雅（ゆうが）に

会長の挨拶にも英語の通訳がついて

ミレーユ秋元さんの英文翻訳

最優秀作品　紹介

キファプラザ28号に掲載したミレーユ秋元さんの体験記の翻訳募集に対し、６通の応募がありました。通訳ボランティアの協力を頂き、広報部会で採点結果をまとめ、３名の入賞者が決定しました。30点満点で平均27.75点を獲得した村松さんの作品が１位に、25.75点の森田さんの作品が２位に、25.50点の坂井さんの作品が３位となりました。

選に漏れた方々の作品もそれぞれ素晴らしく、皆さん翻訳を楽しんでいらっしゃるように感じられました。各参加者の方には、より一層腕を磨いて頂くことを願って、採点結果をお送りしました。

最優秀作品

入賞者　　村松　真理子　様(38才)
英語塾講師　北中沢在住

村松さんからのコメント

ミレーユさんの写真を見ながら訳を考えていくうちに、一度もお会いしたことのないミレーユさんが身近に感じられ、会ってお話しを伺っているようで、その声が日本語になって聞こえてくる気がしました。こうした作業を通じて、外国の方との相互理解を深めるお手伝いをしていければ嬉しいと思います。

優秀作品

入賞者

森田　幸　様(57才)
コンピューター・コンサルタント
東鎌ケ谷在住

坂井　晃　様(57才)
西道野辺在住

鎌ケ谷での５年の日々

1991年５月２日に、日本人の夫と当時３才だった娘のデゼレ・キクコとともに、ドイツのデュセルドルフよりまいりました。飛行機が着いたときには荒れ模様の天気でしたが、それだけに、富士山が見えたときには私たちを歓迎しているようで､嬉しく思ったのを覚えています。着いたのがゴールデン・ウイークだったので、お店や事務所も閉まっているところが多く、ついていませんでした。郊外に住むことになると聞いていましたので、ヨーロッパと同じように広大な野と森に点在する家々を思い浮かべておりましたが、東京から鎌ケ谷までの列車から見えたのは、まさに、家、家、家でした。東京での標識はみな、日本語とローマ字で書かれていましたので、一人でもあちらこちらに行けましたが、鎌ケ谷に来ましたら松戸からこちら、どの標識も日本語だけで、どの駅で降りればよいのか一人では分かりませんでした。幸いなことに、夫に道案内をしてもらえましたが。地図を持っていて住所がわかっていても、私たちのアパートはなかなか見つかりませんでした。ヨーロッパでは、通りの名前と家の番号さえわかれば、行きたいところが難なく見つかります。道を説明できませんでしたから、家からタクシーを呼ぶことさえできず、ずっと夫の助けに頼っていました。着いてみるともう一つ驚いたことは、アパートに暖房がついていなかったことです。私の国では、暖房は何も言わなくてもはじめから付いているものです。こうして初めのうちは、いちいち比べて見ていました。一番怖かったのは、初めて地震にあったことで、本当にびっくりしました。それまで一度も地震にあったことがありませんでしたから。いつか大地震がくるのではないかとちょっと心配ですが、今では地震にも慣れました。

娘のキクコはといいますと､とてもよい幼稚園に入り、アッというまに日本語を覚え、音楽会やお遊戯会、運動会やお誕生日会等々が大好きでした。たくましくなってきて、３才からつづいていた喘息も今ではほとんどありません。現在は小学校３年生で、学校へ行って友達と遊ぶのが楽しく、日本人になりきって自分のまわりの生活を満喫しています。

ただ一人母親として主婦として、私は毎日、言葉の問題にぶつかっていました。日本語を話すことも読むこともほとんどできませんと、買い物をしたり、病院へ行ったり、旅行をしようとするたびに、一苦労でした。最初の一ケ月はとても大変で、落ち込んだり、ホームシックにかかったりもしましたが、あきらめませんでした。夫にしても、海外での勤務経験の方が日本よりも長かったのですから、大変だったはずです。

よろよろと走る自転車から安全な車の運転へと変えたころからは、より快適な生活が始まりだしました。運転免許を書き換えに行ったときは残念なことにテストに落ちてしまい、講習をいくつか受けなければなりませんでした。交通ルールが私の国とはまるでちがっているので交通事故を防ぐためには交通知識をよく知っておかなければならなかったのです。車を運転するようになって買い物も楽になり、私は日本語を学ぶためにＫＩＦＡの夜間クラスに通いはじめました。そこで、良い師、良い※

平成８年度派遣事業　２月４日に結団式行われる
（平成９年２月９日～15日）

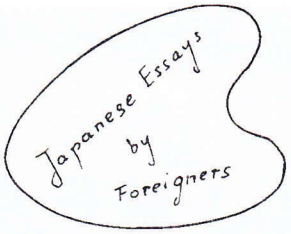
キラキラと太陽の輝くワカタネへ 元気いっぱい派遣団

本年度の派遣は従来と形を変えて、ＫＩＦＡ理事、理事所属団体より推薦を受けた方々に行っていただき、本調印前にワカタネ市民代表と〝過去に行われた交流をどのように発展させたらよいか〟また〝どのような交流が可能であるか〟などを直接話し合うことが目的でした。しかし、皆様お忙しく、決定まで時間を要しました。幸いに下記13名の方々の賛同を得、実施の運びとなりました。結団式には、今回の団長である荒井会長の「実りある研修にしたい」という決意表明に続いて、月野市議会議長、藤沢助役より「広く国際親善、理解を深め姉妹都市提携に尽力いただきたい」とのはなむけのご挨拶を戴きました。答礼として竹内副団長より「交流の具体的な道筋をつくって来たい」という力強い言葉がありました。

派遣団員名（敬称略）

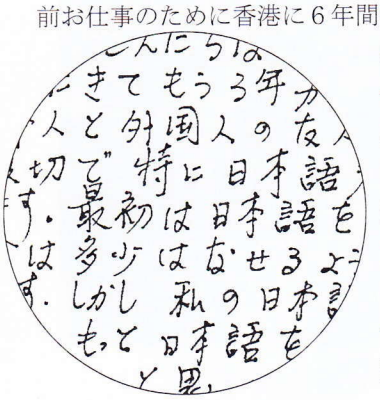
ライオンズクラブ：伊藤秀継
自治会連合協議会：鈴木秀承・野口光行・山根庄作
ロータリークラブ：飯田泰巳・長谷川豊典
鎌ケ谷商工会：大野幸一・石井一美・佐々木武二郎
農業団体連絡協議会：下谷喜作
ＫＩＦＡ：荒井茂行・竹内明・岡本靖子

「日本語講座」生徒さんのエッセー　No.3



皆さんこんにちは、私は陳と言います。香港から日本に来てもう３年がすぎました。この３年の間に日本人と外国人の友人ができました。皆は私に親切で、特に日本語教室の先生は私に良くしてくれます。最初は日本語をうまくはなせませんでしたが、今は多少はなせるようになりました。皆さんのおかげです。私の日本語は十分ではないので、これからもっと日本語をはなせるように努力しなければいけないと思っています。

月日が経つにつれて、日本の風俗習慣にも大分なれました。日本に来た当時、なまものは食べれませんでしたが、今は好んで食べます。私の主人は日本人です。９年前お仕事のために香港に６年間住んでいました。広東語がうまくないけれども、普通の生活でいつも私と広東語で会話をしていました。ねこが大好きな私は、２匹飼っています。Ｂ．Ｂ．とＤ．Ｄ．という名前をつけて、しあわせに暮らしています。



陳　祖彗　（香港出身）

※友に出会ったのです。ＫＩＦＡの会員にもなって、ＫＩＦＡ主催のいろいろな活動にも楽しく参加できました。生け花や書道、着付けといった日本文化を紹介してもらい、「持ち寄り」のホームパーティにも何度か招いてもらって、たくさんの鎌ケ谷の人たちと知り合いになりました。今ではとてもたくさんの友達がいて、そのお招き全部に伺うには、時間が足りません。いろいろなところで私はＫＩＦＡの友達と出会い、学校からの手紙を親切に説明してもらったり、必要な情報をいろいろと教えてもらいました。私はお返しに英語や料理を教え、そのたびに楽しく過ごしてきました。たとえ毎日の生活の中で言葉の問題にぶつかったとしても、今なら、もっとゆったりとかまえていられます。電話で呼び出せるＫＩＦＡの友人が何人もいることがわかっていますから。

まだ答の出ない疑問があります。なぜ、私はもっと早くにＫＩＦＡと出会わなかったのでしょう。出会っていれば、暮らしていくことが、もっとずっと楽になっていたはずです。10月に日本を去るにあたって、私の最後のそして一番の願いは、新しく来る人たちが最初からＫＩＦＡのことを知ることができるようにお手伝いをしたい、ということです。こうした外国の人たちに、市役所がＫＩＦＡの活動や鎌ケ谷に住む様々な国籍の人たちについて英語の文書を手渡すことで、すぐにＫＩＦＡを紹介することはできないのでしょうか。新しく来た外国の人すべてを、試みに一年間ＫＩＦＡの会員とするのはいかがでしょうか。ＫＩＦＡとともに過ごした私の経験が、他の外国の人たちにも同じように役立てば、とても嬉しいです。

ＫＩＦＡスタッフの皆様にお礼を申し上げ、ますますのご発展をお祈り致します。

マタ　アイマショウ。

（ルクセンブルグから来た）ミレーユ・アキモト

K I F A

1996年1

美しい韓国の踊り

総合福祉保健センターにて、第
盛大に開催されました。近隣の市
外国人参加を含め、総勢370名余り
わいました。美味しいご馳走を囲
自己紹介が始まり、新しい出会い
相手を得、お互いの国や生活につ
した。語学のレッスンにもなった
交流部会長の「small city だけ
閉会の挨拶があり、閉会後思いが
は、オリンピックの閉会式を思い
〝see you agein !〃

KIFA's 1996 International Winter party was held in
November 17 with great success. Including foreign pe
cities, there were many foreign countries represented
First, participants started by making self-introduc
Each table had tasty dishes. Then each person moved
They enjoyed talking to each other about their countr
practice their foreign languages a lot.
Several booths represented their countries serving
were performances on the piano, and folk dances by di
and did the jan-ken game. They had lots of fun. (By t
the jan-ken game?)
There was a closing address by Ms. Isizeki. She said
among the world, even though we live in a small city.
people played the drums, and others danced. It remin
where everyone had various feelings. See you again

自己紹介後、会話もはずむ

名残惜しみつつ全員で合唱

PARTY

月17日（日）12：00～15：00

9回「ＫＩＦＡ　ＰＡＲＴＹ」が
からの参加もあり、24カ国90名の
の会場一杯溢れる程のお客様で賑
みながら、それぞれのテーブルで
を求め、会場全体に足を運んで話
いてのお喋りを楽しんだ３時間で
ようです。
ど広く世界と交流したい」という
けず始まったドラム演奏とダンス
起こさせました。名残惜しみつつ

ブルガリア、イタリア、オーストラリアのフォークダンス

he Kamagaya Health and Welfare building on
ople living in Kamagaya and in neighboring

ions to each other at the surrounding tables.
o another table to talk to another person.
es and lives during the party. They seemed to

ea, croquettes, rice wine, and so on. There
fferent groups. Then everyone sang Edelweiss
e way, why did the women have big power for

that we hoped to promote friendship broadly
Unexpectdly, after the party, some yong
ed of the Olympic games closing ceremony
!

「綺麗な女の人とおしゃべりしたくって…」

閉会後、ジャズのリズムにのって踊りだす参加者も

"How do you do？"の後は何を話したのかな？

私の町、バークンヘッド

レスリー エアー
Leslie Ayre

私はレスリーです。イギリスのバークンヘッドという町で生まれました。マーシイ川をはさんでちょうど反対側には港町として、又、ビートルズで有名な誰でもご存知のリバプールがあります。私のふるさとは、リバプールほど重要ではありませんが、世界で初めて、馬に引かせた路面電車が使われた町として有名です。又、この町の公園がニューヨークのセントラルパークのモデルにもなっています。

バークンヘッドは鎌ケ谷とざっと同じぐらいの人口で、同じように沢山の外国人が住んで、働いていますが、残念ながらＫＩＦＡのような組織はありません。1970年代までは港町としてにぎわい、横浜への定期便がありました。町の経済は、ほとんど造船、工業、貿易が中心になっていましたから。

バークンヘッドは工業地区にはありますが、沢山の公園があり、おもしろい観光地も近くにあります。たとえば、ノースウェールズの海辺の町や、富士山に比べると小さいですが、ヒースが満開になる春や夏にはとても美しい山々があります。又、20kmほど離れたところに、紀元１世紀に要塞としてローマ軍が作ったチェスターという町も興味深い所です。しかし、なんと言ってもリバプールが一番近く、今では有名なマーシイ川のフェリーに、ちょっとのるだけで行けます。リバプールには沢山の美術館や博物館があり、２つの有名なサッカーチームもあります。そして、もちろん、ビートルズのふるさと、カーバンもこの町にあります。又、建築学上の歴史も豊富で、リバプールの最もすばらしい代表的建造物はでき上がるまでに100年以上もかかった世界最大のアングリカン大聖堂です。

私と妻のサマンサは、1994年の夏からここ鎌ケ谷に住んでいます。時には自分のふるさとを懐かしく思うこともありますが、大好物の梨や柿の豊富なここでの生活を楽しんでいます。日本語をあまり覚えられないのが唯一の悩みですが、この先、もう少し暇ができたら、それも変わるのではと思っているのですが……。

（訳　広報部会　通訳ボランティア）

My name is Leslie and I was born in Birkenhead, England a town just across the River Mersey from the City of Liverpool, which as everyone knows is famous as a seaport and for the Beatles. My town, although not as important as Liverpool, it is famous as being the first town in the world to use horse drawn trams, and its park, was the model for Central Park in New York.

Birkenhead has roughly the same population as Kamagaya, and like Kamagaya has a lot of foreigners living and working in the area, but unfortunately we do not have an organisation like KIFA. Until the 1970s, my town was a busy seaport, there was even a regular shipping service to Yokohama, and because of this most of the local economy was centred around shipbuilding, engineering, and foreign trade.

Despite Birkenhead being in an industrialised area, there are a lot of parks and we are quite close to some interesting tourist centres. For example, there are the mountains and seaside towns of North Wales, which although small compared to Fuji-san, can be very beautiful in the spring and summer when the heather is in bloom. Another place of interest is the City of Chester which is about 20 kms from my home and was founded by the Romans as a garrison town in the first century A.D. However, Liverpool is the nearest city, just a short ride on the now famous ferry across the Mersey. Liverpool has many art galleries and museums, two famous soccer teams and of course the Cavern, home of the Beatles. It also has a rich architectural history and one of Liverpool's most significant landmarks is the Anglican Cathedral which is the biggest cathedral in the world and took more than a hundred years to build.

I have been living in Kamagaya with my wife Samantha since August 1994, and although I sometimes miss my home town, I enjoy living here amongst all the nashi and kaki, both of which I like very much. My only problem is that I have not been able to learn much Japanese, but hopefully that will change in the future if I get more free time.

Leslie Ayre

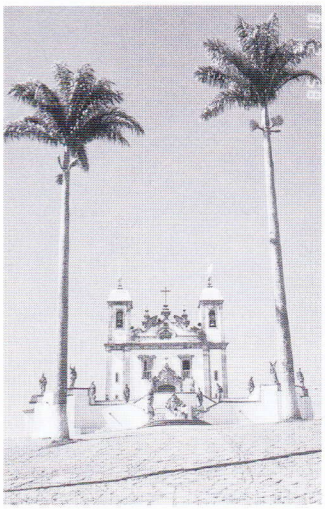
KIFA Plaza Readers Column

キファプラザ投稿欄

ブラジルで学んだこと

西道野辺在住　大石　友美

ブラジルには、次のような小話がある。『一人の乞食が、「私にボーロ（ケーキのこと）を下さい。」と言ったので、皆が、「なぜパンとか、お金を恵んでほしいと言わないで、ボーロをくれと言うのか」と質問すると、「だって今日は僕の誕生日だもの」と言ったとか。』二年間程家族で住んだことのあるリオ・デ・ジャネイロで、私の周りにいた、金持ちも貧しい人も、又、老人も中年も子供も、家族がケーキを焼いたり、又、友人たちがお金を出し合って買ったりして、皆で誕生日のお茶のひとときを楽しいんでいた。又、



かつてポルトガル領であったブラジルにとって、カステラ類は正に本場でもある。「誕生日おめでとう」ということは、あなたが生まれてきて、そして今、存在していることがうれしいという表現である。誕生日とは、その人だけの特別の日、そして生涯年に一度、必ずおとずれるすばらしい日なのである。

私は今、おくればせながら年おいた母達に、バラの花束などを贈ったりして、うれしいびっくりを、プレゼントしている。喜んでくれたことを、私も又、楽しんでいるのである。さすがに、中学生時代をブラジルで過ごした娘は、バースデーブックとかいうのに（今では、市販で美しいのがある）かなり多くの友達の誕生日を書き込んでいる。特に親しい人にはプレゼントを、又、葉書や電話で、おめでとうをいうようである。たとえ忙しくとも、貧しくとも、この誕生日を大切にするという習慣は、学んでいきたい心の豊かさの一つなのである。特に、家族の絆を強くする絶好の恵みの時でもあるのではなかろうか。

インドネシアの留学生、フィフィとの出会い

東中沢在住　和裁業　中町　文代

昨年の５月、ＫＩＦＡの初級英会話講座に入会。勉強してみたら、アリがリュックしょって富士登山と気付き愕然。最初の講座で、興津先生の英語が全然理解できず心の中は真っ青、２、３か月たつうちに先生のスピーチが少しは理解出来るようになり、僅かの進歩を感じていた頃、ルームリーダーの鈴木さんの紹介で、中本さんのお宅にホームステイしていた留学生、フィフィによるインドネシア料理の講習会が企画されました。私の若い頃着た浴衣をプレゼントする為にデニーズでフィフィと会い、２時間程２人で楽しくお喋りをしました。フィフィがかなり日本語が喋れたお陰です。フィフィは、ジャカルタ近郊で、教師であり、地域の宗教リーダーをしている両親を持った、厳格な家庭に育ち、男性の前では素肌は見せないとチャドルをかぶり（同級生にチャドルなしミニスカートも今はいるとのこと）、長袖、ロングスカート姿、英語日本語、パーソナリティ、の留学試験を突破した優等生で、テニスが大好きとのこと。１日５回の礼拝は、忙しさよりも慰安を感じると。４人の妻を持っていた故スカルノ大統領の話から、モハメッドは布教の為に大勢の妻を持ったとフィフィは言う。今は１夫１婦制で妻を持つ男性の社内不倫の発覚は失職とのこと。通訳となって日本に来たいと言い、母国に、帰りたくもあり、帰りたくもなしのフィフィとの別れぎわの会話。

ホストファミリーの中本さんとフィフィ

フィフィ：If I come to Japan again, I call you.
私　　：If I meet you again, I can speak English very well.
フィフィ：ガンバッテ！
私　　：（心の中で）負けた！でもまた会いたいね。

国際交流に関するあなたの体験、ご意見をお寄せください。

投稿規定：25文字×30行以内。題名、住所、年令（学年）を明記の上、鎌ケ谷市国際交流協会事務局（市役所３階企画課）まで。記載されたものには、謝礼をお送り致します。

ＫＩＦＡ会員募集

あなたもＫＩＦＡの会員になりませんか？

ＫＩＦＡ―鎌ケ谷国際交流協会は、会員の皆さんの、会員の皆さんによる、鎌ケ谷市の国際交流推進のための団体です。

WOULDN'T YOU LIKE TO JOIN KIFA?

Look what you can experience by joining the friendly staff at KIFA:
＊Attending an "international" party!
＊Making new friends!
＊Seeing and talking to foreigners!
＊Being apart of internationalization!

Join today

Ｑ１．どんな事業があるの？

Ａ１．鎌ケ谷市の個性を生かした魅力溢れる交流事業を実施します。

＊海外派遣　＊語学研修講座
＊講演会、シンポジウム、研修会
＊ホームステイ、ホームビジット
＊在住外国人との交流　＊通訳ボランティア
＊会報発行　他

Ｑ２．会員のメリットは？

Ａ２．会員になられると、次のような特典があります。

♣イベント情報がいち早く、しかも会員一人一人に届きます。
♣語学研修講座をはじめ、イベントに優先的に参加できます。
♣参加費なども会員割り引きがあります。

入会申し込みは

ＫＩＦＡ事務局まで

（市役所３階企画課内　☎45―1141　内線550）

研修部会語学講座 **無料体験公開講座** 実施

英語、中国語、スペイン語の５つの各語学講座では、初めての試みとして、12月第２週に、一般市民を対象とした無料体験公開講座を行いました。

これは毎年応募の際に、各講座の内容やレベルなどの問い合わせが多々あるため、実際にクラスを見学、参加して頂いて、申し込みの時の参考になればということから開かれたものです。

当日、各講座では数名から10名ほどの体験希望者がありました。受講生と一緒に教科書を見ながら、通常の授業に加わってもらったり、又ゲームをしたりしました。

この体験を通して新年度には受講申し込みをするつもりとの声も早速聞かれました。

５月18日(日)語学研修講座開講

英語（初級２講座・中級１講座）
中国語、スペイン語（各１講座）

詳細は〝広報かまがや４月15日号〟に掲載予定

日本語ボランティア講師の登録者研修会を開催

12月14日（土）、30名の日本語ボランティア講師の登録者が出席して、日本語講師の岡田幸雄先生を迎え、「日本語指導ボランティアについて」の講義をして頂きました。大変に有意義な内容ばかりで、今後の活動に生かされることでしょう。

このあと、現在日本語ボランティア講師で活躍している全メンバーのミーティングも開かれました。

編　集　後　記

10月のスポーツフェスティバルから、広報部でお手伝いさせて頂くことになりました。自分では、記事を作るのが好きなのと、語学の勉強の一つと思っていましたが、新聞としてまとめあげるのはとても大変。部員の協力と努力の結実。一生懸命作りましたので、読んで頂けたら幸いです。まだまだ部会員が少ないです。新聞作りを楽しめる方、一緒に「KIFA Plaza」を作りませんか。事務局までご一報下さい。　（Ｆ．Ｎ）